

当院にて糖尿病で加療中または加療を受けたことのある方、並びに そのご家族へ

当院では糖尿病治療に関連した重症低血糖の調査研究（多施設共同後向き観察研究）に参加しております。この研究は重症低血糖の実態を明らかにするために、日本糖尿病学会『糖尿病治療に関連した重症低血糖の調査委員会』が中心となって行います。東京大学医学部附属病院は研究参加施設として参加致します。

【対象となる方】

平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日の間に、当院で治療を受けた重症低血糖の方。

【研究の意義】

低血糖は糖尿病の治療を行なう上で問題となりますが、特に重症低血糖の発生頻度や、起こしやすい要因についてはまだ不明な点が多く、実態の把握が求められています。

【研究の目的】

実際の臨床において、糖尿病の患者さんのどの程度の割合の方が重症低血糖を経験し、糖尿病の治療とはどのような関連があるかを調査することで、診療ガイドラインの確立やきめ細かい患者指導の充実を目指します。

【研究の方法】

この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則り、倫理委員会の承認のうえ実施されます。具体的には、これまでの診療でカルテに記録されている低血糖の詳細や、糖尿病などの背景、その治療内容などのデータを収集して行う研究です。データは匿名化を行い、誰のものか分からない状態で、調査委員会へ送ります。

この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、下記の研究事務局まで、できれば平成 28 年 6 月 30 日までにご連絡ください。それ以降でも、研究が終了する予定の平成 29 年 3 月 31 日までであれば、できる限りデータを使用しないようにします。ご本人が難しい場合は代理の方、未成年者の場合はご家族からでも結構です。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究結果は個人が特定出来ない形式で、学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後 5 年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示します。下記までご連絡ください。ご不明な点がございましたら主治医または研究事務局へお尋ねください。

平成 28 年 3 月

【研究機関名】

日本糖尿病学会『糖尿病治療に関連した重症低血糖の調査委員会』

研究統括医師：兵庫医科大学内科学 糖尿病・内分泌・代謝科 難波 光義

東京大学医学部附属病院は分担研究施設に登録しています。本研究に必要な資金は、日本糖尿病学会から支給される費用を、上記委員会にて管理・運用しますが、東京大学医学部附属病院への配分はありません。あなたへの謝金もございません。

【問い合わせ、苦情等の連絡先】

当院における窓口医師

糖尿病・代謝内科 副科長・准教授 山内 敏正

住所：東京都文京区本郷 7-3-1

電話：03-3815-5411（内線 35032）

Eメールでのお問い合わせ：tyamau-ky@umin.net

診療科責任者

糖尿病・代謝内科 科長・教授 門脇 孝